

第1学年 英語活動案

1. 題材 ビュッフェで食事

2. 本活動設定の理由

○こんな児童だから

本学級の児童は、今までに7時間の英語活動を行っている。ほとんどの児童は、入学するまで、英語や外国の人と接する経験を持っていない。そのため、ALTや英語独特の発音に触れることが目新しく、英語活動に対して興味をもっている。一方、英語は初めて聞く言葉なので、音や意味をなかなかつかめず、「難しかった。」という感想をもつ児童もいる。

○こんなトピックで

「食べ物」の中で、日常生活で耳にする単語を中心に上げ、ビュッフェスタイルの食事好きな食べ物を選ぶという場を設定しイメージがわかりやすいようにする。また、発音に興味をもちはじめている児童にとって、手応えのある音が含まれており、よく聞いて上手に真似をしようという態度につながると考える。

○こんな「聞く活動」の工夫で

児童が、英語を使って自ら進んで話そうとする意欲をもつために、3つのステップを設定し、その中で、下記のような活動の工夫を行っていく。

まず、**ステップ1の「聞いて知る活動」**として、人形を使いながらのスキットを行い、活動に興味をもたせると共に新出の単語を何度も聞く機会をつくる。スキットの内容は、児童の成長段階と興味を考慮すると共に、今まで学習したことを中心として、知らない言葉ができるだけ出てこないように工夫をする。

次に、**ステップ2の「聞いて繰り返し活動」**として、音を分割したり、ゆっくり発音したりして練習し、音をしっかりとつかむことができるようにする。次に、チャンツと絵を活用し、リズムに乗って楽しく繰り返しながら、音と具体物がより結びつくようにする。その後、どんだんコース(速くたくさん繰り返すコース)かじっくりコース(発音を確かめながら言うコース)を選び、練習する。このコース別活動により、どの子も自信をもってゲームへ進めるようにしたい。自信をもって言えるようになったら、神経衰弱ゲームで、言ったり聞いたりを何回も繰り返し、「言えた。聞き取れた。」という実感をもたせるようにする。

最後に、**ステップ3の「聞いて使う活動」**として、ビュッフェごっこをする。Part1では、”O, please.” とほしいものを注文する。Part2では、前回で学習した、”O, please.” に”Here you are.” を付け加えながらゲームをする。自分のほしいものを言うことと、指定された食べ物を相手に渡すことにより成立するゲームである。相手の言うことをよく聞くことと、自分のほしいものをはっきり言うことが大切になってくる。このゲームを通して、互いの意思を伝え合うことができるようにしたい。

3. 目標と1トピックの構成(計2時間)

時	目 標	1 ト ピ ッ ク の 構 成		
1 本時	○8つの食べ物の名称に興味をもち、積極的に言ったり聞いたりしようとする。 ○ゲームに意欲的に取り組もうとする。	<ステップ1> 人形を使ったスキット	<ステップ2> チャンツ コース別活動 神経衰弱ゲーム	<ステップ3> ビュッフェごっこ Part 1
2	○ほしい食べ物を聞いたり言ったりしようとする。 ○ゲームに意欲的に取り組もうとする。	<ステップ1> 人形を使ったスキット	<ステップ2> コース別活動	<ステップ3> ビュッフェごっこ Part 2

4. 本時 平成17年10月26日(水) 5校時 C小学校1年

5. 本時授業仮説

ステップ1に人形を使つてのスキット, ステップ2にコース別活動や神経衰弱ゲーム, ステップ3にビュッフェごっこを組み込めば, 児童は自ら進んで, ほしい食べ物を言ったり, 相手の言う食べ物を聞いたりしようとするであろう。

6. 本時(1/2)のねらい

- ほしい食べ物を言ったり, 友だちのほしい食べ物を聞いたりしようとしている。
- 神経衰弱ゲームやビュッフェごっこに意欲的に取り組む。

7. 準備

教師: 名札・食べ物カード大小・人形・リズムボックス・リフレクションカード

8. 本時活動の展開

Procedure	活動と内容と児童の主な発言	主な発言(●HRT○ALT)	支援と評価(★)
Greeting (5min.)	1. はじめの挨拶をする。 Hello, R Sensei. 2. 返事をする。(Roll call) Here, thank you.	○Hello, everyone. ●Taro. Here you are. ○Let's start today's lesson.	・明るく楽しげに挨拶をし, 英語活動に対する児童の意欲を高める。 ・ALTと分担して名札を配る。
Review (3min.)	3. Color song を歌う。	●Let's sing Color song.	・「きらきらぼし」のメロディでゆっくり歌う。
Activity STEP 1 (7 min.)	4. 本時のめあてをつかむ。 ほしいたべものを げんきよくいおう。 5. 新出単語を知る。 steak pizza salad hamburger ice-cream cake	●Today's topic is food. steak pizza salad hamburger ice-cream cake	・絵カードで, 食べ物の言い方を児童から出させ, 英語との発音の違いを意識させる。
STEP 2 (25 min.)	6. 発音の練習する。 7. どんどんコースとじっくりコースに分かれて練習する。 8. ゲームをする。 ①神経衰弱ゲームをする。 hamburger steak	○Repeat after me. ○Select a course, please. ●Let's play games. (ゲームの説明をする。) ●Put cards on your desk and open two cards.	・音を分割したり, ゆっくり発音したりする。 ・リズムボックスで, リズミカルに何回も繰り返すようにする。
STEP 3	②ビュッフェごっこをする。 Pizza, please.	●Go to the buffet and get food.	★ほしい食べ物を積極的に相手に伝えたり, 注文をよく聞いて渡そうとしたりしている。
Closing (5min.)	10. 活動を振りかえり、Reflection Card を書く。 11. 次時の活動について知り, 終わりの挨拶をする。 Thank you. See you.	●Good job. ●Please write your card. ●Next time, we'll play "Buffet game" again. ○See you next time.	・早く書き終わった児童には, ALTと分担して今日の学習の確認を行う。 ・コックの言葉を入れてビュッフェごっこをすることを予告する。